



春日井市立松原中学校
R 2 学校便り第 9 号

剛健優雅

令和 2 年 8 月 31 日
文責 小林 真

2 学期を迎えるにあたって

本日で、1 学期が終了です。いきなり休校で始まった令和 2 年度ですが、なんとか 1 学期を終えることができました。休校中の多くの学習課題や、Web 授業など、みなさんには経験したことのない 2 ヶ月余りの学習でしたが、6 月の授業再開からこれまで、本当によく我慢して頑張ってくれた皆さんに感謝です。しかし、2 年生の野外学習や、夏の大会、新人戦が、感染拡大防止のため中止となってしまいました。本当に申し訳ありませんでした。改めてお詫びいたします。お許してください。頭を下げてコロナが収束するなら、何回でも下げますが、如何せん、新型コロナウイルスの感染は、まだ、収束していません。これからも今の緊張感を持った生活を続けていかななくてはなりません。

さて、今年は、先に短い夏休みがありました。明日から 2 学期です。現時点で、本校の生徒には、新型コロナウイルス感染者はいません。毎日、いつもの学校生活が続いていますが、知っているように目に見えない新型コロナウイルスには、誰もが感染する可能性があります。そして、実際に、小中学生にも感染者が出ています。でも、市内の感染があった学校では、校内での感染は確認されていません。ちゃんとマスクを着用し、距離を取り、消毒をこまめに行っていれば、たとえコロナウイルスに感染した人がいたとしても、校内での感染リスクはかなり低いといわれています。マスク、手洗い・消毒、身体的距離の確保を、これからもきちんと続けていく必要があります。

最近の会話の中で、新型コロナウイルスに感染することを、かなり「悪いこと」「悪」とする雰囲気を感じました。ウイルスは目に見えませんが、感染した人が悪い、ということにはなりません。学校やクラスの中で、感染することは悪いことだという雰囲気ができてしまうと、新型コロナウイルスに感染したと疑われることをおそれて、具合が悪くなっても言いだしにくくなったり、病院に行くのが遅くなったりしてしまいます。すると、逆に、自分たちの周りに感染が広がってしまうことになりかねません。

クラスの仲間が感染した場合は、その人を責めるのではなく、1 日も早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには、新しい学校生活様式をしっかりと守って、温かく迎えてほしいと思います。「もし、自分が感染した時、周りにはどうしてほしいか」を考えてみてください。最近の報道では、コロナウイルスに感染した人達に、心ない言葉をかけたりする「コロナいじめ」が確認された地区もあります。この松原中学校では、絶対に「コロナいじめ」は起こらないように、仲間を思う強い気持ちを持って、感染防止に協力してください。

2 学期は、行事が復活してきます。ちょっとストレス発散です。でも、度を越えると思ってもよらない結果になりかねません。中学生として、適切な判断で行動してください。2 学期も頑張りましょう。

裏面に「松原中学校令和 2 年度 2 学期行事計画案」を載せました。今後の予定の参考にしてください。ただ、新型コロナウイルス感染状況により、変更があります。ご承知おきください。

9 月当初も 35℃に近い最高気温予想となっていますので、8:30 朝の短学活開始は、とりあえず 9/11 日まで延長いたします。